Panasonic®

大切なお知らせ

パーソナルコンピューター

品番 CF-W5/CF-Y5/CF-T5 シリーズ

本書では、モデルによって異なる内容について説明しています。『取扱説明書』および本書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ

『取扱説明書』の「仕様」も合わせてご覧ください。

- ハードディスクバックアップ機能を有効にしている状態では、お客さまがアクセスできる領域内のすべてのデータを市販のデータ消去ユーティリティなどを使って消去しても、バックアップされたデータは消去されません。本機に搭載されているハードディスクデータ消去ユーティリティ（➡『取扱説明書』「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」）を使うと、バックアップされたデータを含むハードディスク内のデータを消去することができます。本機を破棄または譲渡する場合は、ハードディスクデータ消去ユーティリティをご使用ください。
- 再インストールやハードディスクデータ消去の実行中、ハードディスクバックアップ機能が無効になり、バックアップデータは消去されますというメッセージが表示された場合は、Yを押してください。再起動を促すメッセージが表示された場合は、Rを押して再起動してください。
- Fn＋F4／Fn＋F5／Fn＋F6を押した場合、本機ではUSB ポートに接続されているスピーカーなどのオーディオデバイスのミュートまたは音量調整が可能です（『取扱説明書』および 『操作マニュアル』の記載と異なります）。

モデルごとのお知らせ

SDメモリーカードスロットについて

容量 2GB までの Panasonic 製 SD メモリーカードの動作を確認済みです。**容量 4GB 以上の SDHC メモリーカードをお使いになる場合は、SDHC 対応のカードリーダーまたは Windows Vista™ へのアップグレードが必要です。**SDHC 対応機器は、Panasonic パソコン周辺機器（P3）にてご用意しています。アップグレードについてはお客さまの責任となりますので、あらかじめご了承ください。

Windows ロゴについて

『取扱説明書』に Windows Vista™ Capable PC ロゴの記載がありますが、本機は Windows Vista™ Capable PC ロゴは貼られていません。

セットアップユーティリティについて

本機のセットアップユーティリティには、以下の機能が追加されています。

- 累積使用時間の表示：「情報」メニューに 10 時間単位で表示されます。
- LED 輝度：「メイン」メニューに表示され、電源状態表示ランプの明るさを設定します。[連動] では、内部 LCD の明るさに合わせて状態表示ランプの明るさが変わります。[減光] では、状態表示ランプは常に暗くなります。
- ハードディスクバックアップ／リストア：バックアップ領域を作成したときのみ「終了」メニューに表示されます。（➜ 4 ページ「バックアップ領域を作成する」）
- Core Multi-Processing：Core Multi-Processing（複数のプロセッサーコアによる処理の分散）を使用する（有効）/ 使用しない（無効）を設定します。工場出荷時の Windows XP 使用時は [有効] のままお使いください。[無効] に設定した場合の動作は保証していません。

CF-Y5 シリーズ XGA モデルをお使いの方へ

『取扱説明書』18 ページの「文字がにじんだりぼやけて見える場合」は、SXGA+（解像度 1400 × 1050 ドット）モデルをお使いのお客さまへの記載です。
XGA（解像度 1024 × 768 ドット）モデルをお使いのお客さまは対象外です。

無線LAN を内蔵していないモデルをお使いの方へ

無線 LAN を内蔵していないモデルをお使いの方は、『取扱説明書』および 『操作マニュアル』などに記載されている無線 LAN 機能をお使いいただくことはできません。また、無線 LAN 機能に関連する項目なども表示されません。
例：セットアップユーティリティの「詳細」メニューの [無線 LAN]

CF-W5/CF-Y5 シリーズ DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵モデルをお使いの方へ

『取扱説明書』、『操作マニュアル』などでは、「DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ」を「CD/DVD ドライブ」と表記しています。

- 『取扱説明書』に記載の下記ソフトウェアは、DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵モデルにはインストールされていません。
  - 「MovieAlbum」
  - 「B's DVD Expert（オーサリングソフト）」
- 『取扱説明書』に "➜ 『操作マニュアル』「（CD/DVD ドライブ）」の「CD/DVD にデータを書き込む（B's Recorder/B's CLiP)」" と記載されている場合、『操作マニュアル』「（CD/DVD ドライブ）」の「CD にデータを書き込む（B's Recorder/B's CLiP)」を参照してください。

『操作マニュアル』の記載について

画面で見る 『操作マニュアル』「（インターネット)」の「接続の設定を簡単に切り替える」で、下図「S」の説明に誤りがありました。謹んでおわび申し上げますとともに、以下のように訂正させていただきます。

誤	S. ネットワーク名（SSID）を表示します。
正	S. ネットワーク設定をネットセレクターに登録するとき入力した設定名を表示します。

ハードディスクバックアップ機能

ハードディスクバックアップ機能とは、ハードディスク上にバックアップ領域（保護領域）を作成して、ハードディスクの内容のバックアップ（保存）や、バックアップした内容のリストア（復元）を行う機能です。他のメディアや周辺機器を使わずに、本機のみでハードディスクの内容をバックアップ／リストアすることができます。
定期的にバックアップを行っておけば、操作ミスでデータを消してしまった場合などに、ハードディスクの内容を最後にバックアップを行ったときの状態に戻すことができます。
お買い上げ時、ハードディスクバックアップ機能は無効になっています。バックアップ領域を作成するとハードディスクバックアップ機能が有効になり、データをバックアップできるようになります。ただし、一度バックアップ機能を有効にした後、無効にするには、再インストールが必要です。

> ハードディスクバックアップ機能は、データのバックアップ時やリストア時にハードディスクに問題があると、正常にバックアップ／リストアが行われません。また、予期せぬ誤動作／誤操作など、データのリストア中にエラーが発生した場合、ハードディスク内のお客さまのデータ（リストア前のデータ）は失われますのでご注意ください。
> 本バックアップ機能の使用により生じたお客さまの損害（データの消失を含む）については補償いたしかねます。

ハードディスクバックアップ機能を使用する前に

■ 準備する

- CF-W5 ／ CF-Y5 シリーズをご使用の方は、プロダクトリカバリー DVD-ROM を準備してください。
- 周辺機器および SD メモリーカードは、すべて取り外してください。特に、USB 接続のフロッピーディスクドライブや外付け CD/DVD ドライブを接続したままでは、バックアップ領域が正常に作成できない場合がありますので、必ず取り外してください。
- 必ず、AC アダプターを接続してください。
- ハードディスクが故障した場合には、データなどが読み出せなくなりますので、あらかじめ、ハードディスク以外の場所（他のメディアや外付けのハードディスクなど）にも、データをバックアップしておいてください。
- 次の手順でディスクのエラーチェックを行ってください。
  ① 外部ディスプレイを含むすべての周辺機器を取り外す。
  ② Cドライブのプロパティを表示する。
  [スタート] - [マイコンピュータ]をクリックし､[ローカルディスク(C:)]を右クリックして､[プロパティ]をクリックする。
  ③ [ツール] - [チェックする]をクリックする。
  ④ [チェックディスクのオプション]で､どの項目にもチェックマークを付けずに[開始]をクリックする。
  ディスクにエラーがあることを示すメッセージが表示された場合､再度[チェックディスクのオプション]を表示し､[ファイルシステムエラーを自動的に修復する]と[不良セクタをスキャンし､回復する]をクリックしてチェックマークを付け､[開始]をクリックしてください。

■ 次の点に注意する

- パーティションを分割する場合は、バックアップ領域作成時に選択してください。（➔ 6 ページ手順⑫）
- ハードディスクを複数のパーティションに分割していると、バックアップ領域を作成することができません。工場出荷時の状態（1 つのパーティション）に戻してから､バックアップ領域を作成してください。
- バックアップ領域作成後にパーティション構成の変更（作成やサイズ変更など）を行うと、バックアップすることができなくなります。変更する場合は、工場出荷時の状態に戻してから、再度バックアップ領域を作成してください。
- ハードディスクバックアップ機能は、内蔵ハードディスクにのみ有効です。外付けハードディスクには、本機能を使用してバックアップ／リストアすることはできません。
- ハードディスクが損傷していると、バックアップ／リストアすることができません。
- NTFS ファイルシステムの圧縮機能を使用しないでください。バックアップ領域の容量が足りなくなる場合があります。
- ハードディスクバックアップ機能はダイナミックディスクには対応しておりません。ダイナミックディスクへの変換は行わないでください。

バックアップ領域について

- ハードディスク全体の半分以上の空き容量が必要です。空き容量が足りないと、バックアップ領域を作成することができません。
- バックアップ領域が作成されると、使用できるハードディスクの容量は半分以下になります。
- バックアップ領域は、Windows上からはアクセスすることができません。このため、バックアップしたデータを、CD-Rなど外部のディスクにコピーすることはできません。
- ハードディスクバックアップ機能では、バックアップ領域のデータを上書きします。バックアップした後に作成／編集したデータを、さらにバックアップすると、前回バックアップ領域に保存したデータは失われます。

バックアップ領域を作成する

重要

- 6ページ手順⑮の「バックアップが終了しました。」というメッセージが表示されるまで、電源を切ったり、Ctrl＋Alt＋Delを押したりしないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してバックアップ領域が作成できなくなったりするおそれがあります。

■ CF-W5／CF-Y5シリーズの場合

① ACアダプターを接続する。

② パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。

パスワードを設定している場合は、「パスワードを入力してください」と表示されますので、スーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。ユーザーパスワードでは以降の操作を行うことができません。

③ F9を押す。

「セットアップ確認」のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押してください。

④ ←と→を使って「メイン」メニューに移動して[CD/DVDドライブ電源]を[オン]に設定する。

⑤ ←と→を使って「起動」メニューに移動して[USB CDD]を選び、F6を押して[USB CDD]が1番目になるように設定する。

⑥ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押す。

セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
パスワードを設定している場合、以降の手順で「パスワードを入力してください」と表示されることがありますので、スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enterを押してください。

⑦「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。

■ CF-T5シリーズの場合

① ACアダプターを接続する。

② パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。

パスワードを設定している場合は、「パスワードを入力してください」と表示されますので、スーパーバイザーパスワードを入力し、Enterを押してください。ユーザーパスワードでは[ハードディスク リカバリー/消去]が表示されません。

③ ←と→を使って「終了」メニューに移動する。

④ ↑と↓を使って6行目の[ハードディスク リカバリー/消去]を選び、Enterを押す。

⑤ 確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、Enterを押す。

パスワードを設定している場合、以降の手順で「パスワードを入力してください」と表示されることがありますので、スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enterを押してください。

⑧ プロダクトリカバリー DVD-ROM を CD/DVD ドライブにセットする。

メモ

●ディスクカバーが開かない場合

次の設定になっていることを確認してください。

- 「詳細」メニューの [CD/DVD ドライブ] が [有効]
- 「メイン」メニューの [CD/DVD ドライブ電源] が [オン]

設定されていない場合は、次の手順を行ってください。

「詳細」メニューの [CD/DVD ドライブ] を [有効]、「メイン」メニューの [CD/DVD ドライブ電源] を [オン] に設定する。

F10を押し、確認のメッセージが表示されたら [はい] を選び、Enterを押す。（パソコンが再起動します。）

「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。

プロダクトリカバリー DVD-ROM をセットする。

---

⑨ F10を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい] を選び、Enterを押す。

セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。パスワードを設定している場合、以降の手順で「パスワードを入力してください」と表示されることがありますので、スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enterを押してください。

以下の場合は、ご相談窓口にご相談ください。

- 「ハードディスク リカバリー / 消去」が表示されない
- 再インストール（またはリカバリー）用ファイルに不整合がありますというメッセージが表示される

  ハードディスク内のリカバリー用データ領域が削除されていたり、バックアップの作成／復元に必要なファイルが壊れていたりする場合があります。

●パーティションテーブルの第 4 エントリーにパーティションがあることを示す赤いメッセージが表示された場合

- すでに該当のパーティションのデータをバックアップ済みの場合：[はい] を選ぶ。

  パーティションは消去されます。

- まだ該当のパーティションのデータをバックアップしていない場合：[いいえ] を選ぶ。

  操作は中止され、セットアップユーティリティの画面に戻ります。

  あらかじめ、ハードディスク以外の場所に、該当のパーティションのデータをバックアップしておき、工場出荷時の状態（1 つのパーティション）に戻してから、バックアップ領域を作成してください。

⑥ 手順⑩へ進む。

⑩ 3 を押して、[3.【バックアップ】] を選ぶ。

重要

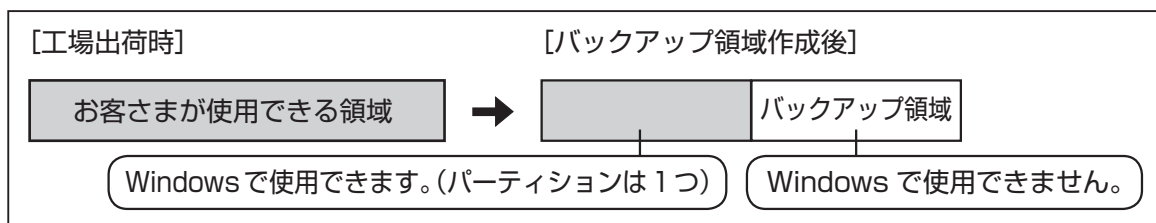
●パーティションを分割する場合

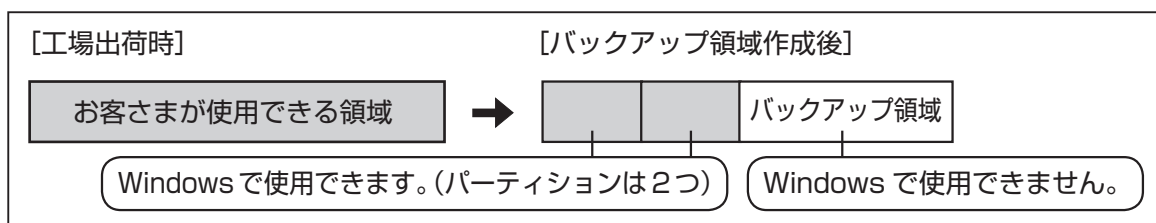
[1.【リカバリー】] を選択してパーティションを分割しないでください。パーティションを分割した後では、バックアップ機能を有効にすることができません。パーティションの分割は、手順⑫で行います。

---

⑪ 確認画面でYを押す。

⑫ メニューから、ハードディスクの分割方法を選ぶ。

●バックアップ領域を作成し、パーティションは分割しない場合
[1] を選んでください。

● バックアップ領域を作成し、さらに OS 用とデータ用の 2 つのパーティションに分割する場合
[2] を選び、OS 用パーティションのサイズ（GB 単位）を数字で入力して、Enterを押してください。

• 0（ゼロ）を入力すると、操作を中止することができます。
• 設定できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。機種により、設定できる最大のサイズは異なります。

⑬ 確認のメッセージが表示されたらYを押す。

バックアップ領域が作成されます。

⑭「バックアップ機能を有効にするためには再起動が必要です。」というメッセージが表示されたら、

● CF-W5 ／ CF-Y5 シリーズの場合
プロダクトリカバリー DVD-ROM を取り出し、何かキーを押して、パソコンを再起動する。

● CF-T5 シリーズの場合
何かキーを押して、パソコンを再起動する。

引き続きバックアップが始まります。

⑮「バックアップが終了しました。」というメッセージが表示されたら、Ctrl + Alt + Del を押してパソコンを再起動する。

⑯ Windows にログオンした後、新しいデバイスがインストールされ、その設定を有効にするためにパソコンを再起動する必要があることをお知らせするメッセージが表示されたら、[はい] をクリックして再起動する。

重 要

CF-W5/CF-Y5 シリーズの場合

● セットアップユーティリティの「起動」メニューが CD/DVD から起動する設定になっています。必要に応じて変更してください。

● セットアップユーティリティの「メイン」メニューで [CD/DVD ドライブ電源] が [オン] に設定されています。

[オン] に設定されていると、パソコンの起動直後にドライブから振動や作動音がします。パソコン起動時に作動音を鳴らさないようにするには、[CD/DVD ドライブ電源] を [オフ] に設定してください。

● バックアップ領域を作成すると、セットアップユーティリティの「終了」メニューに「ハードディスク バックアップ／リストア」が表示されます。次回、バックアップおよびリストアを実行するときは、このメニューを使用します。詳しくは「バックアップ／リストアする」（➡ 下記）をご覧ください。

バックアップ／リストアする

重 要

●バックアップを実行する前に、ディスクのエラーチェックを行ってください。（➡ 3ページ「準備する」）

●途中で電源を切ったり、Ctrl ＋ Alt ＋ Delを押すなどして、バックアップ／リストアを中止しないでください。Windows が起動しなくなったり、データが消失してバックアップ／リストアが実行できなくなったりするおそれがあります。

① パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間にF2を押し、セットアップユーティリティを起動する。

パスワードを設定している場合は、「パスワードを入力してください」と表示されます。スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを入力して、Enterを押してください。

② 「終了」メニューに移動し、↑と↓を使って一番下の [ハードディスク バックアップ／リストア] を選んでEnterを押す。

確認のメッセージが表示されたら、[はい] を選び、Enterを押す。

● CF-T5 シリーズで、パーティションテーブルの第 4 エントリーにパーティションがあることを示す赤いメッセージが表示された場合

• すでに該当のパーティションのデータをバックアップ済みの場合：[はい] を選ぶ。
パーティションは消去されます。

• まだ該当のパーティションのデータをバックアップしていない場合：[いいえ] を選ぶ。
操作は中止され、セットアップユーティリティの画面に戻ります。

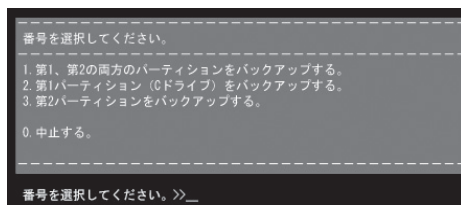
あらかじめ、ハードディスク以外の場所に、該当のパーティションのデータをバックアップしておいてください。

③ メニューから、実行する操作を選ぶ。

●ハードディスクの内容をバックアップ領域にバックアップする場合

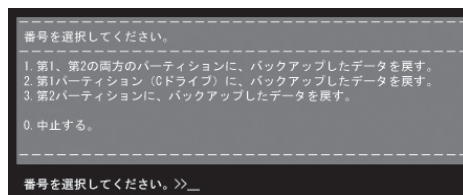
[1.【バックアップ】] を選択する。

（ハードディスクを 2 つのパーティションに分割している場合、続けて、右の画面が表示されます。バックアップの方法を選んでください。）

確認画面でYを押す。
バックアップが始まります。

●バックアップ領域に保存した内容をハードディスクに戻す場合

[2.【リストア】] を選択する。

(2 つのパーティションでバックアップしている場合、続けて、右の画面が表示されます。リストアの方法を選んでください。)

確認画面でYを押す。
リストアが始まります。

※ バックアップ(またはリストア)にかかる時間は、データ量によって異なります。

④「バックアップが終了しました。」または「【リストア】を終了しました。」というメッセージが表示されたら、Ctrl + Alt + Delを押して再起動する。

- バックアップ/リストアの途中で電源が切れた場合などは、再度実行してください。
- Windows にログオンした後、 新しいデバイスがインストールされ、その設定を有効にするためにパソコンを再起動する必要があることをお知らせするメッセージが表示された場合は、[はい] をクリックして再起動してください。

重 要

●ハードディスクバックアップ機能を有効にしている状態では、お客さまがアクセスできる領域内のすべてのデータを市販のデータ消去ユーティリティなどを使って消去しても、バックアップされたデータは消去されません。本機に搭載されているハードディスクデータ消去ユーティリティ(➡『取扱説明書』「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」)を使うと、バックアップされたデータを含むハードディスク内のデータを消去することができます。本機を破棄または譲渡する場合は、ハードディスクデータ消去ユーティリティをご使用ください。

■ハードディスクバックアップ機能を無効にするには

再インストールを行う必要があります。バックアップ領域およびハードディスク内のデータは消去されます。

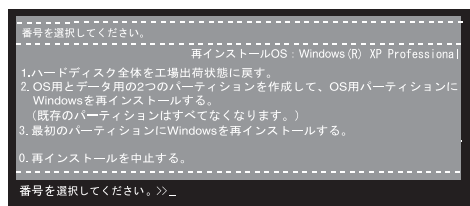
操作中、「バックアップ機能が有効になっています」というメッセージが表示されたらYを押します。

● CF-W5 / CF-Y5 シリーズの場合
「再インストールする」(➡『取扱説明書』「再インストールする(パーティションを変更する)」)の手順 12 までを行う。

● CF-T5 シリーズの場合
「再インストールする」(➡『取扱説明書』「再インストールする(パーティションを変更する)」)の手順 8 までを行う。

右の画面が表示されますので、[1] または [2] を選んで再インストールしてください。

- [1] を選ぶと、ハードディスクバックアップ機能を無効にすることができます。
- [2] を選ぶと、ハードディスクバックアップ機能を無効にすることはできますが、パーティションが分割されるため、再度ハードディスクバックアップ機能を有効にすることができません。
- [3] を選ぶと、ハードディスクバックアップ機能を無効にすることができません。

仕様 日本国内専用

● CF-W5 シリーズ本体仕様

<table>
<tr><td colspan="3">機種名</td><td>CF-W5MC4AXS</td><td>CF-W5MW4AXS</td><td>CF-W5MW8AXS</td></tr>
<tr><td colspan="3">CPU/
2 次キャッシュメモリー</td><td colspan="3">インテル® Core™ Duo プロセッサー超低電圧★版 U2400、オンダイ L2 キャッシュ -2 MB*1、動作周波数 1.06 GHz、フロントサイド・バス 533 MHz</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2">CD/DVD ドライブ</td><td colspan="2">DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵（USB2.0 インターフェース接続）</td><td rowspan="6">CF-W5LW8AXR と同じ
(➡『取扱説明書』「仕様」)</td></tr>
<tr><td colspan="2">バッファーアンダーランエラー防止機能（SmoothLink）搭載</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="2">連続データ転送速度 *2*3</td><td>再生</td><td colspan="2">DVD-RAM*4：2 倍速（4.7GB*5）/1 倍速（2.6GB*5）、DVD-R*6：最大 4 倍速、DVD-RW：最大 4 倍速、DVD-ROM*7：最大 8 倍速、+R：最大 4 倍速、+R DL：最大 4 倍速、+RW：最大 4 倍速、CD-ROM*7：最大 24 倍速、CD-R*7：最大 24 倍速、CD-RW：最大 24 倍速</td></tr>
<tr><td>記録</td><td colspan="2">CD-R 書き込み *8：4 倍速 /8 倍速 /10 ～ 16 倍速 /10 ～ 24 倍速、CD-RW 書き換え：4 倍速、High-Speed CD-RW 書き換え：4 倍速 /8 倍速 /10 倍速、Ultra-Speed CD-RW 書き換え：10 倍速 /10 ～ 16 倍速 /10 ～ 24 倍速</td></tr>
<tr><td rowspan="2">対応ディスク、および対応フォーマット *3</td><td>再生</td><td colspan="2">DVD-ROM（1 層、2 層）、DVD-Video、DVD-R*6（1.4GB、3.95GB、4.7GB）*5、DVD-RW（Ver.1.1/1.2　1.4GB、4.7GB、9.4GB）*5、DVD-RAM*4（1.4GB、2.8GB、2.6GB、5.2GB、4.7GB、9.4GB）*5、+R（4.7GB）*5、+R DL（8.5GB）*5、+RW（4.7GB）*5、CD-Audio、CD-ROM（XA 対応）、CD-R、Photo CD（マルチセッション対応）、Video CD、CD-EXTRA、CD-RW、CD-TEXT</td></tr>
<tr><td>記録</td><td colspan="2">CD-R、CD-RW</td></tr>
<tr><td colspan="3">無線 LAN</td><td>内蔵されていません</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="3">バッテリー駆動時間 *9</td><td colspan="3">約 11 時間（エコノミーモード（ECO）無効時）</td></tr>
<tr><td colspan="3">消費電力 /
エネルギー消費効率 *10</td><td colspan="3">最大約 40 W*11 ／ 2007 年度基準　I 区分 0.00084
（社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：24 W</td></tr>
<tr><td colspan="3">質量 *12</td><td>約 1220 g</td><td>約 1230 g</td><td>CF-W5LW8AXR と同じ
(➡『取扱説明書』「仕様」)</td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="4">導入済みソフトウェア *13</td><td colspan="3">Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 2/Adobe Reader/DMI ビューアー /Microsoft® Windows® Media Player 10/DirectX 9.0c/Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1/Microsoft® .NET Framework 1.1 SP1/2.0/ ネットセレクター /SD ユーティリティ / ホイールパッドユーティリティ / オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ / オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ / 省電力設定ユーティリティ / フォントサイズ拡大ユーティリティ / 無線切り替えユーティリティ *14/ Hotkey 設定 / エコノミーモード (ECO) 切り替えユーティリティ / バッテリー残量表示補正ユーティリティ /PC 情報ビューアー /B's Recorder GOLD8 BASIC/B's CLiP 6*15/WinDVD™ 5（OEM 版）CPRM 対応 *16/Infineon TPM Professional Package V2.5 SP1*17</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td>B's DVD Expert（オーサリングソフト）*18/DVD-Movie AlbumSE 4.5*19</td></tr>
<tr><td colspan="3">セットアップユーティリティ / ハードディスクデータ消去ユーティリティ *20/ ハードディスクバックアップユーティリティ *20/PC-Diagnostic ユーティリティ *21</td></tr>
<tr><td colspan="3">下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。
• Wireless Manager mobile edition 3.0 *22：デスクトップの「Wireless Manager mobile edition のセットアップ」アイコンをダブルクリックして画面の指示に従ってください。
• ズームビューアー：C:¥util¥loupe¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。
• NumLock お知らせ：C:¥util¥numlkntf¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。テンキーモードに設定されていても、このソフトウェアをセットアップしていなければ「NumLock お知らせ」画面は表示されません。
• セキュリティ設定ユーティリティ：C:¥util¥secutil¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">上記以外</td><td colspan="3">CF-W5LW8AXR と同じ（➡『取扱説明書』「仕様」）</td></tr>
</table>

● CF-Y5 シリーズ本体仕様

機種名			CF-Y5MC2AXS	CF-Y5MW2AXS	CF-Y5MW4AXS	CF-Y5MW8AXS
CPU/ 2 次キャッシュメモリー			インテル® Core™ Duo プロセッサー超低電圧★版 U2400、オンダイ L2 キャッシュ -2 MB[*1]、動作周波数 1.06 GHz、フロントサイド・バス 533 MHz		インテル® Core™ Duo プロセッサー低電圧版 L2500、オンダイ L2 キャッシュ -2 MB[*1]、動作周波数 1.83 GHz、フロントサイド・バス 667MHz	
CD/DVD ドライブ			DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ内蔵（USB2.0 インターフェース接続）			CF-Y5LW8AXR と同じ（➡『取扱説明書』「仕様」）
			バッファーアンダーランエラー防止機能（SmoothLink）搭載			
	連続データ転送速度[*2*3]	再生	DVD-RAM[*4]：2 倍速（4.7GB[*5]）/1 倍速（2.6GB[*5]）、DVD-R[*6]：最大 4 倍速、DVD-RW：最大 4 倍速、DVD-ROM[*7]：最大 8 倍速、+R：最大 4 倍速、+R DL：最大 4 倍速、+RW：最大 4 倍速、CD-ROM[*7]：最大 24 倍速、CD-R[*7]：最大 24 倍速、CD-RW：最大 24 倍速			
		記録	CD-R 書き込み[*8]：4 倍速 /8 倍速 /10 ～ 16 倍速 /10 ～ 24 倍速、CD-RW 書き換え：4 倍速、High-Speed CD-RW 書き換え：4 倍速 /8 倍速 /10 倍速、Ultra-Speed CD-RW 書き換え：10 倍速 /10 ～ 16 倍速 /10 ～ 24 倍速			
	対応ディスク、および対応フォーマット[*3]	再生	DVD-ROM（1 層、2 層）、DVD-Video、DVD-R[*6]（1.4GB、3.95GB、4.7GB）[*5]、DVD-RW（Ver.1.1/1.2　1.4GB、4.7GB、9.4GB）[*5]、DVD-RAM[*4]（1.4GB、2.8GB、2.6GB、5.2GB、4.7GB、9.4GB）[*5]、+R（4.7GB）[*5]、+R DL（8.5GB）[*5]、+RW（4.7GB）[*5]、CD-Audio、CD-ROM（XA 対応）、CD-R、Photo CD（マルチセッション対応）、Video CD、CD-EXTRA、CD-RW、CD-TEXT			
		記録	CD-R、CD-RW			
表示方式			14.1 型 TFT カラー液晶 XGA（1024 × 768 ドット）			
	内部 LCD 表示		1024 × 768 ドット：約 1677 万色[*23]			
	外部ディスプレイ表示[*24]		800 × 600 ドット、1024 × 768 ドット、1280 × 768 ドット、1280 × 1024 ドット、1400 × 1050 ドット、1600 × 1200 ドット、2048 × 1536 ドット（60 Hz）[*25]：約 1677 万色			
	本体＋外部ディスプレイ同時表示[*24]		800 × 600 ドット、1024 × 768 ドット：約 1677 万色[*23]			
無線 LAN			内蔵されていません			
バッテリー駆動時間[*9]			約 10 時間（エコノミーモード（ECO）無効時）		約 8.5 時間（エコノミーモード（ECO）無効時）	
消費電力 / エネルギー消費効率[*10]			最大約 60 W[*11] ／ 2007 年度基準　I 区分 0.00099 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W		最大約 60 W[*11] ／ 2007 年度基準　I 区分 0.00063 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：36 W	
質量[*12]			約 1620 g		約 1520 g	CF-Y5LW8AXR と同じ（➡『取扱説明書』「仕様」）
導入済みソフトウェア[*13]			Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 2/Adobe Reader/DMI ビューアー /Microsoft® Windows® Media Player 10/DirectX 9.0c/Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1/Microsoft® .NET Framework 1.1 SP1/2.0/ ネットセレクター /SD ユーティリティ / ホイールパッドユーティリティ / オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ / オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ / 省電力設定ユーティリティ / フォントサイズ拡大ユーティリティ / 無線切り替えユーティリティ[*14]/ Hotkey 設定 / エコノミーモード (ECO) 切り替えユーティリティ / バッテリー残量表示補正ユーティリティ /PC 情報ビューアー /B's Recorder GOLD8 BASIC/B's CLiP 6[*15]/WinDVD™ 5（OEM 版）CPRM 対応[*16]/Infineon TPM Professional Package V2.5 SP1[*17]			
						B's DVD Expert（オーサリングソフト）[*18]/ DVD-MovieAlbumSE 4.5[*19]
			セットアップユーティリティ / ハードディスクデータ消去ユーティリティ[*20]/ ハードディスクバックアップユーティリティ[*20]/PC-Diagnostic ユーティリティ[*21]			
			下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。 • Wireless Manager mobile edition 3.0[*22]：デスクトップの「Wireless Manager mobile edition のセットアップ」アイコンをダブルクリックして画面の指示に従ってください。 • ズームビューアー：C:¥util¥loupe¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。 • NumLock お知らせ：C:¥util¥numlkntf¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。テンキーモードに設定されていても、このソフトウェアをセットアップしていなければ「NumLock お知らせ」画面は表示されません。 • セキュリティ設定ユーティリティ：C:¥util¥secutil¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。			
上記以外			CF-Y5LW8AXR と同じ（➡『取扱説明書』「仕様」）			

● CF-T5 シリーズ本体仕様

機種名	標準モデル		軽量モデル	
	CF-T5MW4AXS	CF-T5MC4AXS	CF-T5MW9AXS	CF-T5MC9AXS
CPU/ 2 次キャッシュメモリー	インテル® Core™ Duo プロセッサー超低電圧★版 U2400、オンダイ L2 キャッシュ -2 MB[*1]、動作周波数 1.06 GHz、フロントサイド・バス 533MHz			
無線 LAN	CF-T5LW4AXR と同じ (➡『取扱説明書』「仕様」)	内蔵されていません	CF-T5LW4AXR と同じ (➡『取扱説明書』「仕様」)	内蔵されていません
バッテリーパック	CF-T5LW4AXR と同じ (➡『取扱説明書』「仕様」)		7.4V（Li-ion）、5.1 Ah	
バッテリー駆動時間 [*9]			・付属の軽量バッテリーパック （品番：CF-VZSU39U）を取り付けた場合： 約 6.5 時間（エコノミーモード (ECO) 無効時） ・別売りのバッテリーパック （品番：CF-VZSU37U）を取り付けた場合： 約 15 時間（エコノミーモード (ECO) 無効時）	
バッテリー充電時間 [*26]			・付属の軽量バッテリーパック （品番：CF-VZSU39U）を取り付けた場合： 約 4 時間（電源オフ / オン時） ・別売りのバッテリーパック （品番：CF-VZSU37U）を取り付けた場合： 約 5 時間（電源オフ時）/ 約 7 時間（電源オン時）	
消費電力 / エネルギー消費効率 [*10]	最大約 40 W[*11] ／ 2007 年度基準　I 区分 0.00084 （社）電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値：24 W			
質量 [*12]	CF-T5LW4AXR と同じ (➡『取扱説明書』「仕様」)	約 1250 g	約 1040 g	約 1030 g
導入済みソフトウェア [*13]	Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 2/Adobe Reader/DMI ビューアー /Microsoft® Windows® Media Player 10/DirectX 9.0c/Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1/ Microsoft® .NET Framework 1.1 SP1/2.0/ ネットセレクター /SD ユーティリティ / ホイールパッドユーティリティ / 省電力設定ユーティリティ / フォントサイズ拡大ユーティリティ / 無線切り替えユーティリティ [*14]/Hotkey 設定 / エコノミーモード (ECO) 切り替えユーティリティ / バッテリー残量表示補正ユーティリティ /PC 情報ビューアー /Infineon TPM Professional Package V2.5 SP1[*17]			
	セットアップユーティリティ / ハードディスクデータ消去ユーティリティ [*27]/ ハードディスクバックアップユーティリティ [*27]/PC-Diagnostic ユーティリティ [*21]			
	下記のソフトウェアをお使いになる場合は、セットアップが必要です。 • Wireless Manager mobile edition 3.0 [*22]：デスクトップの「Wireless Manager mobile edition のセットアップ」アイコンをダブルクリックして画面の指示に従ってください。 • ズームビューアー：C:¥util¥loupe¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。 • NumLock お知らせ：C:¥util¥numlkntf¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。テンキーモードに設定されていても、このソフトウェアをセットアップしていなければ「NumLock お知らせ」画面は表示されません。 • セキュリティ設定ユーティリティ：C:¥util¥secutil¥setup.exe をダブルクリックして画面の指示に従ってください。			
上記以外	CF-T5LW4AXR と同じ（➡『取扱説明書』「仕様」）			

★　既存のインテル低電圧版に比べて、さらに電圧レベルを低下。
*1　1 MB＝1,048,576 バイト。
*2　データ転送速度は当社測定値。DVD の 1 倍速の転送速度は 1,350 KB/ 秒。CD の 1 倍速の転送速度は 150 KB/ 秒。
*3　CD-R、CD-RW、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、+R、+R DL、+RW は、書き込み状態や記録形式によっては、性能が保証できない場合があります。また、ご使用のディスク・設定・環境によっては、再生できない場合があります。
DVD-R DL の読み出しには対応していません。
*4　DVD-RAM は、カートリッジなしのディスクまたはカートリッジから取り出せるディスク（Type2、Type4）のみ使用できます。
*5　1 GB=1,000,000,000 バイト。OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値で GB 表示される場合があります。
*6　DVD-R は、4.7 GB（for General）の再生に対応。DVD-R（for Authoring）の再生については、ディスクアットワンス記録したものに対応しています。
*7　偏重心のディスク（重心が中央にないディスク）を使用すると、振動が大きくなり速度が遅くなることがあります。
*8　使用するディスクによって、書き込み速度が遅くなることがあります。
*9　「JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。セットアップユーティリティの [メモリー / ビデオ省電力] を [バッテリー優先] に設定時の測定値。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。エコノミーモード (ECO) 有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約 8 割になります。（ ➜ 『操作マニュアル』「（バッテリー）」の「駆動時間について」）
*10　エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
*11　電源が切れていてバッテリーが満充電や充電していないときは約 1.5 W。
*12　平均値。各製品で質量が異なる場合があります。
*13　本機はインストール済み OS 以外では動作保証しておりません。
*14　無線 LAN 内蔵モデルのみ。
*15　プリインストールされている B's CLiP は CD-R、DVD-R、+R、DVD-RAM をサポートしていません。
*16　CPRM で録画されたメディア（DVD-RAM、DVD-R および DVD-RW）を再生する場合は、WinDVD に CPRM 拡張機能（CPRM Pack）プログラムを組み込んでください。（ ➜ 『操作マニュアル』「（CD/DVD ドライブ）」の「DVD-Video を見る（WinDVD）」）
DVD-Audio の再生には対応していません。
*17　お使いになるにはインストールが必要です。（ ➜ 『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「データを暗号化する」）
*18　ビデオキャプチャー機能を使用するには、別途ビデオキャプチャーカードが必要です。（本機には、キャプチャー機能がありません）
*19　VR モードで DVD-RAM に録画された映像を編集するためのアプリケーションソフトです。ビデオキャプチャー機能および Dolby Digital のエンコード機能は入っておりません。CPRM で録画されたディスクの再生編集はできません。『取扱説明書』および 『操作マニュアル』では「DVD-MovieAlbumSE 4.1」と記載されていますが、本機は「DVD-MovieAlbumSE 4.5」がインストールされています。
*20　プロダクトリカバリー DVD-ROM が必要です。
*21　起動方法は『取扱説明書』の「ハードウェアを診断する」をご覧ください。この機能には（株）ウルトラエックスの技術を使用しています。
*22　ワイヤレス投写用アプリケーションソフト（パナソニック液晶プロジェクター TH-LB10NT/TH-LB20NT/TH-LB30NT/TH-LB50NT/TH-LB55NT/TH-LB60NT とワイヤレス接続するときに使います）。（ ➜ 『操作マニュアル』「（周辺機器）」の「プロジェクターを使う」）
無線 LAN 内蔵モデルは、内蔵の無線 LAN で接続できます。非内蔵モデルは、別売りの無線 LAN カード（お使いのプロジェクターの推奨品）が必要です。
*23　グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約 1677 万色表示を実現しています。
*24　接続する外部ディスプレイによっては表示できない場合があります。解像度、リフレッシュレートについては、パナソニックパソコンのサポートページ（http://askpc.panasonic.co.jp/index.html）の「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。
*25　2048 × 1536 ドットの解像度で外部ディスプレイに表示する場合は、60 Hz のリフレッシュレートをサポートしているディスプレイをお使いください。2048 × 1536 ドットの解像度で、60 Hz のリフレッシュレートをサポートしていない外部ディスプレイを接続すると、正しく表示されない場合があります。
*26　バッテリー充電時間は動作環境・システム設定により変動します。完全放電したバッテリーを充電すると時間がかかる場合があります。
*27　セットアップユーティリティから実行するユーティリティ。

松下電器産業株式会社　IT プロダクツ事業部

〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
Printed in Japan

DFQM1A50ZA SS0107-0